



TOGO! だより

自分らしく生きる力を身につけ、なかまとたくましく歩む子

福井市東郷小学校 学校だより
令和4年7月14日 第13号
TEL 41-0003 FAX 41-0974
Mail togo-e@fukui-city.ed.jp



令和4年度「学校評価項目」について、お知らせします。

令和4年度 福井市東郷小学校 学校評価項目

→福井市共通評価項目

	スクールプラン数値目標	教職員	児童	保護者
「夢」「目標」「自分」を語る児童	11 将来の夢や目標をもっている(児童80%)	本校は、児童が夢や目標をもち、その実現に向け努力するよう、キャリア教育に力を入れている。	将来の夢やめざす目標をもっている。	我が子は、将来の夢やめざす目標をもっていると感じる。
	12 郷土福井(東郷)を大切にしたい(児童90%)	本校は、児童が郷土福井への関心を高めたり、大切に感じたりできる活動に十分に取り組んでいる。	ふるさと福井である東郷を大切にしたいという気持ちをもっている。	我が子は、ふるさと福井や東郷を大切にしたいという気持ちをもっていると感じる。
	13 最後まで意見をはっきり話す(児童80%)	自分は、児童が自分の考えや意見を最後まではっきり話せるよう、考えや意見のまとせ方を工夫したり、最後まで話す指導をしたりしている。	最後まで意見をはっきり話している。	我が子は、自分の考えや思いを相手にしっかりと伝えることができる。
	14 積極的に外部人材を活用し、教育目標を意識した取組をした(教師100%)	自分は、積極的に外部人材を活用し、教育目標を意識した取組をしている。	授業などで、東郷(福井)の自然や人などと、積極的に関わっている。	学校は、地域の素材(自然や人など)を生かした授業や活動を積極的に行っている。
なかまとたくましく生きる力	21 自他を大切に認め、一緒に取り組んでいる(児童85%)	自分は、児童が自分や友達のことを大切にし、補い合っって一緒に取り組んでいけるような環境づくり、人間関係づくりに努めている。	みんなで何かをするのは楽しい。	・学校は、子どもたち一人一人を大切に温かく指導している。市・我が子は、自他を大切に、関わっていこうとする心が育ってきていると感じる。
	22 少し難しそうなおことも、諦めずに取り組んでいる(児童80%)	自分は、児童が失敗を恐れず挑戦してみようと思えるような支援を行ったり、実際に挑戦がいのあるステージを用意したりしている。	少し難しそうなおことに会っても、諦めずに取り組んでみている。	我が子は、少しずつ、諦めずに取り組む姿勢が身につけてきていると感じる。
	23 児童につけたい力を意識して、授業を計画・実践した(教師100%)	本校は、発達段階や児童一人一人に応じた授業づくりに熱心に取り組んでいる。	・授業に自分から進んで(主体的に)取り組んでいる。 ・授業がよく分かる。 ・先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。	「学校だより」「授業参観」「懇談会」等を通して伝えられた学校教育目標やつけたい4つの力は、適切だと感じている。 ①自分を知り、好きになる力 ②自分の考えをもち、語る力 ③失敗を恐れず、挑戦する力 ④人を大切に、関わっていく力
	24 教育目標や児童につけたい力について理解した(保護者90%)	自分は、教育目標やつけたい力について理解し、授業等で意識して取り組んでいる。	自分にとって、「つけたい4つの力 たくましさ」はこれから生きていく上で大切な力だと感じる。	21対応
	25	本校は道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き方について考えさせたりする指導に努めている。	道徳の時間には考えを深めることができている。	
安心して通う学校	31 学校が楽しい(児童90%)	自分は、児童の様子を日頃からよく見たり、継続的な言葉がけなどの関わりをもったりして、児童が楽しいと思える学校(学級)づくりに務めている。	学校が楽しい。	我が子は、学校生活を楽しくしており、友人関係も良好である。
	32 学校の考えが適切に伝えられている(保護者90%)	本校は、スクールプランに基づき、目指す子どもの姿の実現に向けて協働して取り組んでいる。	24対応	学校は、「懇談会」「学校だより」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。
	33 安全面を指導している(保護者85%)	本校は、登下校時の安全や災害時・不審者の対応等、適切に指導を行っている。	交通安全や生活面の安全に気をつけて生活している。	学校は、不審者への対応や交通安全など、安全面について適切に指導している。
	34 学校全体で児童理解・支援につなげた(教師100%)	本校は、関係機関と連絡を取ったり、校内で情報を共有したりして、気になる児童に十分な支援を行っている。	・いじめを見たら、大人に知らせたり、止めたりすることができる。市 ・先生は、困ったときには相談に乗ってくれたり、よくないことをしたときはしっかりと注意してくれたりしている。	子どものことで、気軽に学校に相談できる。
	35			教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取組を理解できる。



玄関を彩る花。和田先生や事務の本庄さんがお世話をしてくれています。

日々の授業や活動の様子より

6年生校長室訪問
7月13日



国語「私たちにできること」の学習で、事実や考えをもとに提案する文書を書いて提出しにきてくれました。「ゴミを減らすには」「水の無駄遣いをしないようにするには」「食べ物の廃棄をなくするには」に関する提案でした。学校でもできることがたくさんありそうです。6年生からしっかりと提案をもらい、感心しきりの私でした。

今年度スクールプラン(以下SP。詳細は学校だより第11号をご覧ください)を一新したことに伴い、SPの取組を評価する「学校評価」の項目も、上の表のようにリニューアルしました。

SPに示された重点目標と数値目標が左側にあり、「児童」「保護者」「教職員」それぞれの立場で、それぞれの項目について評価できるようになっています。今まさにアンケートをお配りしているところです。お子様にもぜひ聞いてみてください。なお、集計結果は後日お知らせします。

(黄色表示されたところは、福井市全小中学校共通の項目です。)

